

第34回 北九州市スポーツ少年団・山形杯新人大会

大会要項

1. 主催 北九州市スポーツ少年団
2. 主管 北九州市小学生バスケットボール連盟
3. 共催 北九州市・株式会社アルペン スポーツデポ
4. 後援 北九州市教育委員会
5. 期 日 2025年2月8日(土) 予選
9日(日) 予選
15日(土) 予選
16日(日) 決勝トーナメント・リンク
3月1日(土) 決勝トーナメント・リンク
2日(日) 決勝トーナメント・リンク
6. 会 場 折尾スポーツセンター
7. 競技方法
 - ◎ 少年・少女ともリンク戦による予選後に、決勝トーナメント戦、順位決定トーナメント戦または決勝リンク戦、順位決定リンク戦を行う。
(8名に満たないチームはフレンドリーマッチのみの参加)
 - 参加チーム数によっては、最初からトーナメントで行う可能性あり。
8. 競技規則
 - ◎ (公財)日本バスケットボール協会2024バスケットボール規則を適用する。
ただし、競技時間は、**5-1-5-3-5-1-5**とする。
(※ ゾーンディフェンスを禁止とする。)
9. 使用球 日本バスケットボール協会公認球(合皮5号) **連盟試合球**
10. 参加資格
 - ◎ 北九州市スポーツ少年団に加入していること。また、来年度、加盟登録を予定しているチームであること。
 - ◎ 本連盟登録規定により承認されたチームあるいは、選手であること。
 - ◎ スポーツ傷害保険に加入していること。
 - ◎ 5年生以下の選手で編成された**8名以上のチーム**であること。
 - ◎ 1月19日の代表者会議においてチームエントリーをしているチームであること。
11. 参加人員 代表者、コーチ、アシスタントコーチ、マネージャー各1名、選手15名以内、合計19名以内とする。
12. 組み合わせ
 - ◎ 代表者会議にて行う。シードについては、秋季大会の成績を参考にする。代表者会議は1月19日(日)折尾スポーツセンターにて11時45分より行う。
会議には、各チーム2名(指導者、保護者、理事等)内容のわかる方が参加する。

13. 表彰

- ◎ 少年・少女とも、優勝、準優勝、第3位チームを表彰する。
- ◎ 個人賞として若干名表彰する。
- ◎ 対象チームは個別に対応する。

14. 順位決定

- ◎ 全ての試合は、勝敗が決するまで行う。
- ◎ 延長戦は、4クォーター目の延長とし、3分行う。タイムアウトは1回、とることができる（メンバーチェンジも可）。それでも勝敗が決しない場合は、勝敗が決するまで1分休憩を取り、3分の再延長戦を行う。
- ◎ 予選リンクでの順位決定は、
- ◎ 順位決定は、①勝率→②対戦優位で行う。それでも順位が決定しない場合は、対戦している、していないにかかわらず、ベスト5名による1クォーターの決定戦を行う。それでも決定しない場合は、得失点差を採用する。それでも、順位が決まらない場合は、順位が決定するまで、上記に準じて決定戦を行う。

個人ファウルは、2つしているものとし、3つ目で退場となる。チームファウルは0からとする。タイムアウト、メンバーチェンジなどは、4クォーターと同様とする。攻撃方向は後半と同じ方向とする。

- ◎ ユニフォームの色、試合順、ベンチは、指導者及び会場責任者で話し合い決める。

15. 参加費 5,000円（代表者会議にて集めます）

16. その他

- ◎ 後日配信する組み合わせの左のチームは、オフィシャル席に向かって右のベンチとし、原則としてユニフォームの色は白色とする。
- ◎ 8人に満たないチームの参加も認める。ただし、フレンドリーマッチとし、勝敗にかかわらず、決勝トーナメントには進めないものとする。フレンドリーマッチは選手の体力を考慮し、クォーター数を決める。男女混合で出場する場合には、男子フレンドリーとして出場する。
- ◎ 登録の際に10名以下のチームや10名以上のチームで出場可能人数が10名以下に減った場合、速やかに会場責任者または事務局に連絡を行う。また、その場合は20-0の不戦敗とする。
- ◎ 大会エントリー時に10人（9人、8人）以下のチームが試合時にその人数いない場合もフレンドリーマッチとする。
- ◎ インフルエンザやコロナウィルス感染多数による、ゲーム不成立については以下の通りとする。
当日の人数が規定を満たさない場合、そのチームは不戦敗（20対0）となるが、フレンドリーゲームの実施は両チームが希望した場合のみ実施される。
試合開始時点で、当該の両チームが人数の規定を満たさない場合、両チームとも不戦敗となるが、フレンドリーゲームの実施は両チームが希望した場合のみ実施される。その場合、次の対戦相手が不戦勝となる。
既定の人数を揃えられない、または見込まれる場合、速やかに連盟に連絡することとする。
- ◎ 少年・少女とも上位6チームは、1部とする。7位～10位チームは2部のシードとする《予定》